

心の栄養剤No112 【考えてみて下さい】

歴史を通してみても、私たちこの時代は本末転倒しています。
私たちは建物をより高く建てました、しかしより気は短くなりました。
道をより広くしました、しかし物の見方はより狭くなりました。
時間やお金をより多く費やしました、しかし得るものが少なくなりました。
よりたくさん購入しました、しかし楽しみはより少なくなりました。
より大きな家を建てました、しかし家庭はより小さくなりました。
どんどん便利になりました、しかし時間はどんどん無くなりました。
よりたくさんの称号を得ました、しかし価値はより減っていきました。
知識はどんどん増えました、しかし判断力はどんどん薄れました。
より専門的になりました、しかし解決はより遠のきました。
良い薬ができました、しかし健康はより薄れました。
私たちは財産を倍々と増やしてきました、しかし人間としての価値は落ちていきました。
私たちは充分すぎるほど語り合いました、しかし愛はほとんどなく憎しみばかりです。
私たちは生き方を学んできました、しかし生きている気かしません。
人生に年を重ねてきました、しかし年齢を重ねるための人生ではありません。
私たちははるばる月へと行き来できるほどになったのに、隣人と道ですれ違うだけでもめ事が絶えません。
私たちは外側の世界は征服してきました、しかし内側の世界では違いました。
原子を引き裂くほどになりました、しかし偏見やひがみを引き裂くことはできませんでした。
収入は上がりました、しかし道徳は下がりました。
量は増えました、しかし質は下がりました。
人の身長は高くなりました、しかし人格は低くなりました。
儲けは厚くなりました、しかし人間関係は薄くなりました。
世界平和が叫ばれる時代です、しかし家庭内は戦争状態です。
レジャーは増えました、しかし楽しみは減りました。
食べ物の種類はより増えました、しかし栄養はどんどん減りました。
共稼ぎで稼ぎぶちが二倍に増えました、しかし離婚が増えました。
家屋はより立派になりました。しかし家庭は壊れていきました。

～英文出版物 「Enlightenment」から～

【心の持ち方】

- 一、腹を立てるより許すほうがよい
- 二、憎むより愛するほうがよい
- 三、不平を言うより、感謝するほうがよい
- 四、愚痴を言うより、喜ぶほうがよい
- 五、りきむより、任せるほうがよい
- 六、威張っているより、謙虚なほうがよい
- 七、うそをつくより、正直なほうがよい
- 八、喧嘩するより、仲良くするほうがよい

【ひがみ七訓】

- 一、つらいことが多いのは、感謝を知らないからだ。
- 二、苦しいことが多いのは、自分に甘えがあるからだ。
- 三、悲しいことが多い間は
自分のことしか考えないからだ。
- 四、怒ることが多いのは、我がままだからだ。
- 五、心配することが多いのは、
今を懸命に生きていないからだ。
- 六、行きづまりが多いのは、自分が裸になれないからだ。
- 七、あせることが多いのは、行動目的がないからだ。

一年が過ぎ、歳を取るスピードが驚くほど速いと感じながら～今年も12月を迎える事になりました!!

今月の「心の栄養剤」は、一年が速い速いとばかり言わず～じっくり、しみじみ一年を人生を振り返り、反省し新年を新たな気持ちで迎える「心の準備」になるきっかけになればと思い選んでみました!!

「心の持ち方」「ひがみ七訓」をしっかり意識して過ごす事に心掛け、一年を締めくくり輝かしい新年をスタートさせましょう!!

何かと忙しい時期となりますが・・・

無理して頑張り過ぎて、体調を崩したりする事が無いよう、しっかり養生に心掛けて元気にお過ごし下さい!

一年間ありがとうございました！！

くすりのキュート 倉光 浩城
スタッフ一同

